

# 銭形通信

Vol.19

秋号



## Information

### デイサービス和(なごみ) 装いも新たに営業スタート!



銭形企画では、デイサービス和(なごみ)の新しい施設が完成し、9月3日より営業をスタートしました。建物は鉄骨造の2階建てで、これにあわせて銭形企画の本社もこの施設に移転することとなりました。

1階は、介護保険の通所介護・介護予防通所介護のフロアー(定員20人)で、静養スペース、リフト付きの大型浴室、トイレ3室があります。フロアー中央にあるオーブ



1階フロアー(通所介護)



1階 オープンキッチン



1階 エレベーター

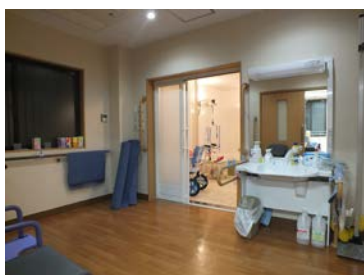


1階 静養スペース



1階 トイレ

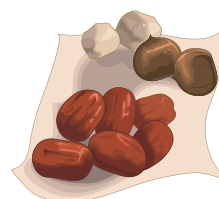
ンキッチンからは、いつでもご利用者さんの顔が見えて安心です。そのほか1階には、事務室と相談室があります。エレベーターで2階に上がると、障害者自立支援の生活介護のフロアー(定員20人)があり、静養スペース、個浴用のユニットバス、トイレ3室、



1階 脱衣室



1階 リフト付浴室



給湯室などを備えています。

開口部は大きく室内の日当りは良好。全館バリアフリー設計で、全てのトイレと浴室に緊急ブザーを設置するなど快適性と安全性を兼ね備えた造りとなっています。ご利用者さんの反応も上々で、すんなり新しい施設の雰囲気に馴染んでいただけた様子に職員もひと安心。

和（なごみ）では、これまで高齢者の方々と障害のある方々が同じフロアで過ごされるという独自のスタイルでデイサービスを運営してきましたが、この度の移転では施設が大きくなり、通所介護と生活介護のフロアを1階と2階に分けることになりました。しかし今後も合同の外出レクリエーションの実施や、障害のある方が介護保険に移行しても同じ施設を利用できることなどの特色や利点を活かしながら、地域の介護ニーズに総合的に応えていきたいと考えています。これからもデイサービス和（なごみ）をよろしく申し上げます。



2階フロア（生活介護）



2階 静養スペース



2階 ユニットバス



2階 トイレ

ココが違う!!  
なごみの食へのこだわり

## 本社・デイサービス和（なごみ） 開所式典



9月3日の営業開始に先がけ、9月1日（日）、銭形企画では本社及びデイサービス和（なごみ）の開所式典を執り行いました。

施設建築にあたり、お世話になった工事関係者や取引先の方々など多数の来賓をお招きし、新施設のオープンを祝いました。

### 魚屋さんこだわりの手づくり仕出し弁当

昼食は近くの鮮魚店「西和」の大将が丹精込めて作る仕出しのお弁当。味と食材にこだわったお昼ご飯は利用者さんに大好評です。



### お米は新潟産「コシヒカリ」

毎日食べるお米は新潟産「コシヒカリ」を現地から玄米のまままで直送し、専用の冷蔵庫で保管。1袋ずつ精米して使っているので、ふっくらツヤツヤに炊き上がります。つついおかわりしたくなる美味しさです。



# 銭形企画本社とデイサービス和(なごみ)の 所在地と連絡先が変わりました。

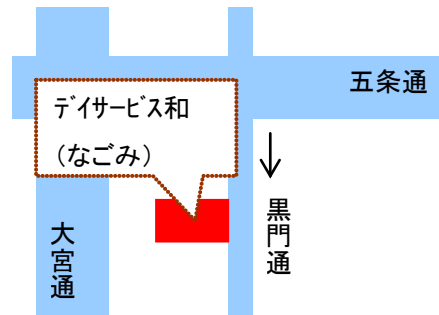


(有)銭形企画本社／デイサービス和 (なごみ)

〒600-8357  
京都市下京区黒門通五条下る柿本町 594 番地 33  
TEL 075-353-4899 FAX075-276-5195

《交通アクセス》

J R嵯峨野線「丹波口」駅下車、東へ徒歩 15 分  
阪急電車京都線「大宮」駅下車、南へ徒歩 13 分  
市バス 206 号系統または 207 号系統「五条大宮」バス停下車、徒歩 3 分



※なお、銭形企画居宅介護支援事業所、銭形企画訪問介護事業所、および Let's ゼニガタの所在地及び連絡先には変更はございませんのでご注意ください。

## 新しいスタッフのご紹介



ジョン・エナオ  
コロンビア共和国出身  
〈資格〉ヘルパー2級  
〈所属〉デイサービス和(なごみ)

8月から和(なごみ)のスタッフに加わりました。私が情熱をそそいでいるのは「自然健康」です。

特技はラテンダンスです。ダンスは若返りのチャンスです。健康は価値です。私のモットーは“永遠の若さ”です。年齢は単なる数字に過ぎないといつも思っています。



中村 達幸 (なかむら たつゆき)  
〈資格〉居宅介護支援専門員 介護福祉士  
社会福祉士 精神保健福祉士  
〈所属〉銭形企画居宅介護支援事業所

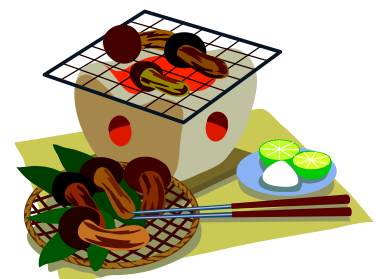
9月から銭形企画の居宅介護支援専門員、ホームヘルパーとして赴任しました。前職ではデイサービス職員を6年経験しましたが、ケアマネジャーやヘルパーの仕事はこれが初めてです。これから先輩方にご指導頂きながら頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

## 今秋のイベント予定

～秋の大運動会～  
10月22日～26日

～食事会～  
10月末～11月初旬

～ぜにがた一泊旅行～  
12月11日・12日



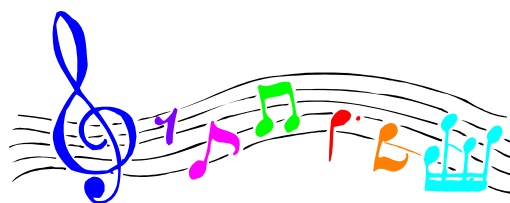


## ヘルパーつれづれ日記

最近、ようやく過ごしやすい季節になってきましたが、今年の夏は本当に暑い日が続きましたね。ところで皆さん、夏バテは大丈夫ですか？ 何となくからだの疲れを感じる今の季節、体力回復に活用したいのが「お酢」のはたらきです。お酢の主成分である酢酸は、体内でクエン酸という物質に変わり、新陳代謝を活発にするほか、疲労の原因となる乳酸を分解してくれます。さらにはお酢のツンとした香りや酸味は、鼻と舌を刺激し、唾液や消化液の分泌を促すことで、食欲の増進を助けてくれます。夏バテにはぴったりの調味料といわれていますのでぜひ試してみてください。

さて、産休を終え6ヶ月ぶりに職場復帰した私ですが、まさに“浦島太郎状態”。あつという間に3ヶ月が過ぎたという感覚ですが、まだ仕事でも家庭でもなかなか自分のペースがつかめず、目の前のことを一つずつこなすのがやっとというのが正直なところです。(たぶん、これからもそうだと思いますが・・・)

そんな最中の9月、デイサービス和(なごみ)が新しい場所でオープンすることになりました。引越し準備のなか、大きな期待を抱く反面、職場に復帰したばかりの私にはちょっぴり不安もありました。しかし、オープン初日から大きなトラブルもなく、デイサービスのフロアーに差し込む明るい陽ざしや利用者さんの喜ぶ笑顔を見て、そ



んな不安も吹っ飛んだような気がします。今はスタッフや利用者の皆さんと力をあわせてこれからこの新しい施設を心の安らぐ場所にしていけたらと思っています。

心安らぐといえば、最近私は童謡の素晴らしさを改めて感じるようになりました。デイサービスでは利用者さんと童謡を歌うことがよくありますが、出産し、子育てをするようになってからというもの私は家庭でもそんな場面が増えました。自分が幼い頃、家族や保育園の先生に教えてもらったいろんな歌。数十年経って完璧に歌えるものはほとんどなく、童謡集を眺めては「へえ～、そんな歌詞だったんだあ！」とか、「間違えて覚えている(恥)」などとわが子を傍らに感心したり、赤面したりする毎日です。先日もデイサービスのレクリエーションで「とんぼ」を歌いましたが、ここでもはじめて「ピカピカメガネ」の理由(おてんとさ～まを見てたから～♪)を知ってひとりで妙に納得したりして(笑)。

童謡は短いフレーズの中に分かりやすく物語がまとまっていて、世代を問わずみんなが歌え、みんなで共感できることが魅力です。童謡を歌いながら利用者さんから昔の思い出などをお伺いしたり、家では子供との穏やかな時間を過ごしたり、そんな毎日を私はとても楽しく感じています。

(執筆：竹内八江)